



行政ニュース

夢広場はるひ

保健だより

教室・講座

児童・子育てだより

フォトダイアリー

インフォメーション

## 地方創生の 実現に向けて

4月20日(水)

市と11の金融機関における地方創生に係る包括連携に関する協定締結式が行われました。

市では、平成28年2月23日に清須市人口ビジョン及び清須市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、平成28年度から本格的に地方創生の取組みを推進しています。そこで、行政とは異なる地域情報のほか、独自のネットワークやノウハウを有する金融機関にも地方創生の取組主体として参画していただき、地方創生に係る様々な分野での相互連携及び協力を積極的に推進し、より実効性の高い取組みを展開していくために包括連携協定を締結しました。



加藤市長(前列左から3番目)と協定を締結した11の金融機関

### 市と協定を締結した金融機関11社 ※順不同

株式会社三菱東京UFJ銀行・株式会社十六銀行・中日信用金庫・西春日井農業協同組合・株式会社愛知銀行・株式会社大垣共立銀行・株式会社中京銀行・株式会社名古屋銀行・いちい信用金庫・岐阜信用金庫・瀬戸信用金庫

フォトダイアリー



## 交通事故を 起こさないために

4月21日(木)

新川高校で、全校生徒を対象とした交通安全講話が西枇杷島警察署員により行われました。講話では、過去に実際に起きた事例を取り上げながら、自転車通学におけるマナーや規則等について呼びかけました。



西枇杷島警察署員による交通安全講話

## みんなの力で 川をきれいにしよう

4月24日(日)

新川中学校の生徒をはじめ市民・地元の企業の方々などが参加し、「新川・五条川クリーン大作戦」が行われました。参加者は、複数のグループに分かれて、新川と五条川の川沿い約15キロメートルにわたり、清掃活動に取り組みました。



清掃を行う新川中学校の生徒たち



PR活動を行う赤十字奉仕団員

## いつもあなたの そばに赤十字

5月2日(月)

清須市赤十字奉仕団が、市内4か所の商業施設で、赤十字社員増強運動月間のPR活動として、街頭PR「広めよう赤十字!5月の愛知一斉キャンペーン」を実施し、赤十字の活動を紹介するパンフレット等を配布しました。



マスのつかみ取りをする会員ら



## マス捕まえられたよ!

5月7日(土)

春日小学校体育館で、春日地区の子ども会の会員らを集め、「第43回春日地区子ども会大会」が開催されました。その後、はるひ夢の森公園に場所を移し、名古屋清須ロータリークラブから寄附された約1,600匹のマスのつかみ取りが行われました。会員たちは、水路に放たれたマスを捕まえようと、水しぶきを上げながら追いかけていました。

また、環境美化の一環として、五条川沿いのごみ拾いも行われました。



## 安心して住み続けることのできる 地域社会づくりのために

5月12日(木)~18日(水)

5月12日は「民生委員・児童委員の日」として、また、12~18日までは民生委員・児童委員の活動を地域の皆さんに知っていただくための「活動強化週間」として定められています。

市民生児童委員連絡協議会でも、市内の保育園・幼稚園などであいさつ運動やポケットティッシュ配布などのPR活動を行いました。



本町保育園でPR活動を行う民生児童委員



## いつ起こるかわからない 災害に備えて

5月14日(土)

市主催の地域防災リーダー養成講座の一環として、防災講演会が清洲市民センターで開催されました。養成講座受講生を含む市民の方々が参加され、講師の名城大学都市情報学部教授の柄谷友香氏から東日本大震災での陸前高田市の自主防災組織の活動事例を紹介していただき、いつ起こるかわからない災害時に、一人ひとりが果たすべき役割などについて学びました。



講演を行う名城大学柄谷教授



## 庄内川の自然に触れながら

5月15日(日)

『「庄内川水辺の散策路及び大治町庄内川河川敷公園」第2回ウォーキング』が開催され、参加者は、「みずとびあ庄内」から「大治町庄内川河川敷公園」までの往復7キロメートルを歩きました。当日は、天候にも恵まれ、参加者は、庄内川沿いの自然や景色を楽しみました。

また、「みずとびあ庄内」では朝市も行われており、ウォーキング参加者などでにぎわっていました。



庄内川沿いをウォーキングする参加者



## 地域の力できれいに

5月15日(日)

廻間地区にお住まいの皆さんが参加し、同地区内にある「特別養護老人ホーム清洲の里」周辺の清掃ボランティアを行いました。



清掃を行う廻間地区の皆さん